# 加東市体育祭 ～9月3日に3会場で開催されました～

秋空のもと、子どもから大人まで、多くの市民の方が参加しました。リレーや綱引きなどの地区対抗種目による白熱した競技や地区交流の楽しいアトラクションなどがあり、あっという間の1日だったのではないでしょうか。参加されたみなさん、お疲れさまでした。なお、各会場の成績上位3チームは、以下のとおりです。

- **社　地　区**（社中学校グラウンド）
  1位／久米　2位／平木・東古瀬
- **滝野地区**（滝野総合公園多目的グラウンド）
  1位／河高　2位／桜台　3位／下滝野
- **東条地区**（東条グラウンド）
  1位／秋津台・新定・栄枝

～加東市小学生サマースクール～

## 夏休みに子どもたちが体験活動

平成18年度コミュニティ助成事業　＜(財)自治総合センター宝くじ助成＞

**青少年の実体験不足が指摘される中、市教育委員会がこの夏休みに3つの『小学生サマースクール』を企画。子どもたちには、普段の生活ではできない有意義な体験活動となりました。**

### 8/3 陶芸教室（篠山市 陶の郷）

164人が参加

湯のみやお皿など、自分の好きなものをつくりました。

難しい急須に挑戦した子も。粘土を両手でつかみ上げて成型していくので、1年生の子たちはちょっと大変そうでしたが、でき上がった作品はどれも力作ばかりでした。

### 8/7～9 キャンプ教室（加東市新定 健康の森キャンプ場）

114人が参加

5･6年生をリーダーとして、他の学校の1～6年生の異年齢グループによる集団生活。みんなで協力し合いながら、暑さにも負けず、飯ごう炊さんやドラム缶風呂沸かし。竹工作ではお箸やコップを、ダンボール工作では大砲を作ったりもしました。2泊3日の体験を通して、子どもたちは、下級生を思いやる心や協力する心、そして忍耐力を身につけました。

### 8/17 木工教室（丹波市 年輪の里）

117人が参加

フィッシュングボートやキーラックづくりに挑戦！ノコギリやカナヅチを使い悪戦苦闘の末、完成しました。その後、自然の中でのグループ単位の集団遊びを通して、木の香りと緑の美しさを満喫した一日でした。

## のじぎく兵庫国体

"ありがとう"心から･ひょうごから

アーチェリー競技会　10月7日(土)～10月9日(月)
フレンドリーアーチェリー　10月1日(日)
ゲートボール　10月8日(日)
少年野球　9月30日(土)･10月1日(日)･7日(土)

### 力は食から！

「力は食から！競技も食事もバランス一番！」国体目前の八月二十九日、選手や監督、応援に来られた方に豚汁を提供しようと、滝野いずみ会のみなさん三十五人が、滝野情報交流館（滝野公民館）で事前実習を行いました。

アーチェリーの競技会場でいずみ会ができることをと、同会々長岸本朝子さんが呼びかけ、この日の実習となりました。「やるからには競技を知らなければ。」と、三度競技の体験教室を行い、的に命中する喜びも実感されました。

みなさんの作られた豚汁を試食した野瀬国体推進室長も「おいしいです！選手たちに喜んでもらえるでしょう。」とみなさんの努力に感激していました。

当日会場に足を運んで、おいしい豚汁をご賞味ください。

### 炬火リレー

炬火リレーとは、オリンピックの「聖火リレー」に当たるもので、その練習会が八月二十七日に滝野総合公園スカイピアで開かれました。

県実行委員会（会長兵庫県知事）から委嘱状が手渡された後、加東市体育指導委員会が指導を行いました。炬火（トーチ）や旗の持ち方、受け渡しの説明を受け、実際に持って走る練習を行いました。

その甲斐あって、九月十八日に西脇市へそ公園で採火された「未来へつなぐハートの火」が無事に加東市内を通過。たくさんの市民の方に声援をいただきました。

また、ランナーのみなさんによる手作りののぼり旗が、国体会場や沿道を飾りますので、ぜひご覧ください。

▲練習風景

◀のぼり旗

問い合わせ　国体推進室（滝野総合公園体育館内）☎48－2566　加東市教育委員会 市民スポーツ課（滝野庁舎）☎48－3543

アーチェリー競技会場では、はばタングッズや加東市の特産品を販売します。